

## 4ポートデュアルDisplayPort 1.2 KVMスイッチ - 4K 60Hz



実際の製品は写真と異なる場合があります

### ユーザマニュアル

SKU#:SV431DPDDUA2

最新の情報、仕様、サポートについては、  
[www.startech.com/SV431DPDDUA2](http://www.startech.com/SV431DPDDUA2)でご確認ください。

マニュアル改訂日: 02/20/2020

# 準拠ステートメント

## FCC準拠ステートメント

本製品はFCC規則パート15のBクラスデジタルデバイスに対する制限を遵守しているかを確認する試験にて、その準拠が証明されています。これらの制限は、住居環境に設置された場合に有害な干渉から合理的に保護するために設計されています。本製品は無線周波数エネルギーを発生、使用、放出し、指示に従って取り付けられ、使用されなかった場合は、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。一方、特定の取り付け状況では、干渉が起きないという保証を致しかねます。本製品がラジオやテレビ電波の受信に有害な干渉を発生する場合（干渉の有無は、製品の電源を一度切り、改めて電源を入れることで確認できます）、次のいずれかまたは複数の方法を試すことにより、干渉を是正することをお勧めします：

- 受信アンテナの向きを変えるか、場所を変える。
- 製品と受信アンテナの距離を離す。
- 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続する。
- 販売店か実績のあるラジオ/テレビ技術者に問い合わせる。

## カナダ産業省準拠ステートメント

本クラスBデジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

## カリフォルニア州向け

**⚠ 警告：癌および生殖への危害**

[www.P65Warnings.ca.gov](http://www.P65Warnings.ca.gov)

## 商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルの使用

本書は第三者企業の商標、登録商標、その他法律で保護されている名称やシンボルをウェブサイト上で使用しますが、これらは一切StarTech.comとは関係がありません。これらの使用は、お客様に製品内容を説明する目的でのみ行われており、StarTech.comによる当該製品やサービスの保証や、これら第三者企業による本書に記載される商品への保証を意味するものではありません。本書で直接的に肯定する表現があったとしても、StarTech.comは、本書で使用されるすべての商標、登録商標、サービスマーク、その他法律で保護される名称やシンボルは、それぞれの所有者に帰属することをここに認めます。

# 安全に関する注意事項

## 安全対策

- 電源が入っている状態の製品および/または電線の終端処理を行わないでください。
- 製品の設置および/または取り付けは、使用地域の安全ガイドラインおよび建築基準に従い、有資格の専門業者が行うようにしてください。
- ケーブル(電源ケーブルと充電ケーブルを含む)は、適切な配置と引き回しを行い、電気障害やつまづきの危険性など、安全上のリスクを回避するようにしてください。

## 警告文

- 本製品は必ず以下の指示に従って組み立ててください。指示に従わない場合、ケガや機器の損傷につながる恐れがあります。
- 部品が足りない場合や壊れている場合は決して本製品を使用しないでください。

# 目次

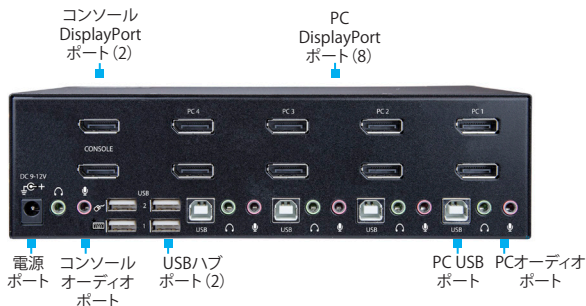
準拠ステートメント.....	1
安全に関する注意事項.....	3
警告文.....	4
製品図 (SV431DPDDUA2) .....	6
フロント .....	6
バック .....	6
パッケージの内容 .....	7
動作環境および使用条件.....	7
インストール手順 .....	7
PCをセットアップする.....	7
コンソールをKVMスイッチに接続する.....	8
コンピュータをKVMスイッチに接続する.....	8
自動スキャン .....	10
ホットキー コマンド.....	10
LEDインジケータについて .....	12

# 製品図 (SV431DPDDUA2)

## フロント



## バック



## パッケージの内容

- ・ 1 x KVMスイッチ
- ・ 1 x ユニバーサル電源アダプタ (NA/JP、EU、UK、ANZ規格対応)
- ・ 4 x ゴム足
- ・ 1 x クイックスタートガイド

## 動作環境および使用条件

動作環境および使用条件は変更されることがあります。最新のシステム要件は、[www.StarTech.com/SV431DPDDUA2](http://www.StarTech.com/SV431DPDDUA2)でご確認ください。

- ・ DisplayPortケーブル
- ・ USB-A - USB-Bケーブル または USB-C - USB-Bケーブル
- ・ 3.5mmオーディオ ケーブル
- ・ DisplayPort対応コンピュータ システムとビデオ カード
- ・ USB対応コンピュータ システム
- ・ DisplayPort対応ディスプレイ (モニター、プロジェクタ、テレビなど)
- ・ USB対応キーボード
- ・ USB対応マウス

## 取付手順

### PCをセットアップする

- ・ 「標準CMOS」で、「エラーで作業を中断する」を「キーボードを除くすべて」に設定します。
- ・ 「PNPおよびPCIの設定」で、「PNP OSインストール済み」を「はい」に設定します。
- ・ 「PNPおよびPCIの設定」で、「USB IRQ」を「有効」に設定します。



## コンソールをKVMスイッチに接続する

1. コンピュータと接続しているデバイスや周辺機器 (例: プリンタ、外付けHDDなど) の電源を切ります。
2. モニタ2台またはディスプレイをコンソールDisplayPortポートに接続します。
3. 次の手順のひとつを実行してください。
  - ・ キーボードとマウスをコンソール キーボードポートとコンソール マウス ポートに接続します。
  - ・ 無線キーボードとマウスの組み合わせを使用している場合は、無線レシーバをコンソール キーボード ポートに接続します。
4. 以下の手順のいずれかを実行します。

スピーカーをコンソール スピーカー ポートに接続します。

- ・ マイクをコンソール マイク ポートに接続します。
- ・ USB周辺機器をUSBハブ ポートに接続します。

## コンピュータをKVMスイッチに接続する

**注記:** ソフトウェアやドライバは不要です。

各コンピュータのケーブルは、KVMスイッチの同じポートセットに接続します。

1. KVMスイッチに接続したいコンピュータと接続されているデバイスや周辺機器 (例: プリンタ、外付けHDDなど) の電源を切ります。

2. DisplayPortビデオ ケーブルをコンピュータのDisplayPortポートとKVMスイッチのPC DisplayPortポートにそれぞれ接続します。
3. DisplayPortビデオ ケーブルをコンピュータのUSBポートとKVMスイッチのPC USBポートにそれぞれ接続します。
4. オーディオを使用している場合は、スピーカーをコンソールスピーカーに、マイクをKVMスイッチのコンソールマイクポートに接続します。
5. 追加でコンピュータを接続するには、手順1~4を繰り返します。
6. 接続したコンピュータまたはデバイス間でUSB周辺機器を共有する場合は、USB周辺機器をKVMスイッチのUSBハブポートに接続します。
7. ユニバーサル電源アダプタをKVMスイッチの電源アダプタポートとコンセントに接続します。電源LEDが点灯している時は、アダプタに電力が供給されていることを意味します。
8. コンピュータに接続しているデバイスや周辺機器の電源を入れてから、接続先のコンピュータの電源を入れます。コンピュータが起動するまで待ち、接続したキーボードとマウスの動作をテストします。
9. KVMスイッチに追加でコンピュータを接続している場合は、別のポートを選択して、接続しているコンピュータの動作をすべて確認できるまでステップ8を繰り返します。

## 自動スキャン

KVMスイッチの自動スキャン機能は、接続しているコンピュータを設定した時間間隔で自動的に切り替えます。

自動スキャンを有効にするには、

1. ポート選択ボタン3と4をKVMスイッチが発信音を鳴らすまで同時に押します。時間間隔を3、8、15、30秒に変更するには、先の手順を繰り返して希望の時間間隔に設定します。
2. 自動スキャンを終了するには、ポート選択ボタンのどれかを押します。

## ホットキー コマンド

**注記:**各ホットキー シーケンスは**Ctrl、Ctrl** (左のCtrlキー) から始まります。

正しくシーケンスを入力すると高音の発信音が鳴ります。

誤ったシーケンスを入力すると低音の発信音が鳴ります。

コマンド	機能
コンピュータ選択	Ctrl、Ctrl、1~4 (1~4は選択したポートを示します)
自動スキャン	Ctrl、Ctrl、F1
自動スキャンの中止	Ctrl、Ctrl

自動スキヤンの遅延	Ctrl、Ctrl、S、0~9 0=100、1=10、2=20、3=30、 4=40、5=50、6=60、7=70、 8=80、9=90 (秒)
手動スキヤン	Ctrl、Ctrl、F2
手動スキヤン (コンピュータ選択)	Crtl、Crtl、上方向および下方向 矢印
スキヤン速度の調整	Ctrl、Ctrl、F3
PC/オーディオとマイクのスイッチをバインド	Crtl、Crtl、Q
PC/オーディオとマイクのスイッチのバインドを解除	Crtl、Crtl、W
前のPCポート	Crtl、Crtl、バックスペース
発信音のオン/オフ	Crtl、Crtl、B
ホットキーを定義	Crtl、Crtl、H、Hotkey Hotkey = Scrlk、Caps Lock、 Esc、F12またはNum Lock

## LEDインジケータについて

KVMスイッチには、ポート選択機能/各ポートごとのLEDリンク、電源LEDが備わっています。LEDの詳細な情報は下記の表をご覧ください。

LED	動作	シナリオ
電源LED	点灯	KVMスイッチに電力供給中
ポートLED	緑色に点灯	接続先コンピュータの電源がオンになっている
	赤色に点灯	接続先コンピュータを現在選択中
	点滅	自動スキャンプロセスが進行中

## 保証に関する情報

本製品は2年間保証が付いています。

製品の保証条項に関する詳細は、[www.startech.com/warranty](http://www.startech.com/warranty) でご確認ください。

## 責任制限

StarTech.com Ltd. やStarTech.com USA LLP (またはその役員、幹部、従業員、または代理人) は、商品の使用に起因または関連するいかなる損害 (直接的、間接的、特別、懲罰的、偶発的、派生的、その他を問わず)、利益損失、事業機会損失、金銭的損失に対し、当該商品に対して支払われた金額を超えた一切の責任を負いかねます。

一部の州では、偶発的または派生的損害に対する免責または限定的保証を認めていません。これらの法律が適用される場合は、本書に記載される責任制限や免責規定が適用されない場合があります。

## 見つけにくい製品が簡単に見つかります。StarTech.comでは、これが企業理念です。それは、お客様へのお約束です。

StarTech.comは、お客様が必要とするあらゆる接続用パーツを取り揃えたワンストップショップです。最新技術からレガシー製品、そしてこれらの新旧デバイスを一緒に使うためのあらゆるパーツ。当社はお客様のソリューションを接続するパーツを見つけるお手伝いをしています。

当社はおお客様が必要なパーツを見つけるのを助け、世界中どこでも素早く配送します。当社の技術アドバイザーまでご連絡いただくか、当社のウェブサイトまでアクセスしていただくだけで、お客様が必要としている製品をすぐに提示します。

StarTech.comが提供しているすべての製品に関する詳細な情報は [www.startech.com](http://www.startech.com) までアクセスでご確認ください。ウェブサイトだけの便利なツールをお使いいただけます。

StarTech.comは接続や技術パーツのISO 9001認証メーカーです。StarTech.comは1985年に創立し、米国、カナダ、英国、台湾に拠点を構え、世界中の市場でサービスを提供しています。

### レビューする

StarTech.comの製品について、製品の用途とセットアップなど、製品の優れた点や改善が必要な部分についてお客様のレビューを是非お聞かせください。

### StarTech.com Ltd.

45 Artisans Cres.

London, Ontario

N5V 5E9

カナダ

### StarTech.com LLP

2500 Creekside Pkwy.

Lockbourne, Ohio

43137

米国

### StarTech.com Ltd.

Unit B, Pinnacle

15 Gowerton Rd.,  
Brackmills

Northampton

NN4 7BW

英国

FR: [fr.startech.com](http://fr.startech.com)

DE: [de.startech.com](http://de.startech.com)

ES: [es.startech.com](http://es.startech.com)

NL: [nl.startech.com](http://nl.startech.com)

IT: [it.startech.com](http://it.startech.com)

JP: [jp.startech.com](http://jp.startech.com)